

教職を目指している皆様へ

社会が急激に変化する中で、教職を目指す皆さん一人一人に自ら課題を発見し、他者と協働してその解決に取り組み、新たな価値を創造できる力を身に付ける新たな学びが求められています。名桜大学の教員養成支援センターでは、教員を志望する皆さんの学びを全力でサポートしていきます。教職科目の履修や教員採用試験等に関する相談及び学びの場として本センターを積極的に活用してください。

また、教員を志望する皆さんには、自律的に学ぶ姿勢を持ち「学校現場において教員の働き方に接しながら、子供と向き合う経験を通して実践力を培って欲しい。」との思いから、沖縄県北部地域の教育現場での学習支援ボランティア活動を推進しています。現在、教員を志望する学生が学校現場に通って、学校実務体験プログラムに参加し、先生方のお手伝いをしながら、教員になるための多くの深い学びを体験しています。これらの学校支援ボランティア活動は、教員を目指す皆さんの実践力を培う場となっていますが、本学の地域貢献活動として学校関係者をはじめとした地域の方々からも高い評価を受けています。

教員になるには、教員免許取得に必要な科目の修得やクリアすべきGPA及び検定取得条件等があり、1年次から計画的に取り組む必要があります。また、本務教員となるためには、教員免許に関わる単位修得とともに、教員採用試験に合格しなければなりません。教職への夢は、自分自身の不断の努力によって達成することができます。自らの努力の成果を信じ、日々精進してください。

本センターでは、教職を目指す皆さんの夢の実現に向けて教職課程担当教職員と連携し、地域連携機構及びキャリア支援課とも協力して、教員採用試験対策講座や模擬試験等を実施しています。これらの教員養成プログラムに積極的に参加して着実に教員採用試験合格への力をつけて欲しいと思います。

おわりに、教員採用試験の学習を通して、みなさんには「学ぶことが楽しい」ということを体感し、その経験や思いを子供たちに伝えることができる「主体的に学ぶ力」を修得して欲しいと願っています。これが教員を目指す皆さんに期待するこれからの「学び」だと私は考えています。なぜなら教育を担う教員には、子供たちの明るい未来を、共に創っていくというかけがえのない至高の役割が求められているからです。

教員養成支援センター長 高安 美智子